

# 建設委員会報告資料

令和3年4月20日

報告事項件名	頁
(1) 東京都管理河川の新たな浸水予想区域図の公表について	2
(2) 足立区バリアフリー環境整備促進事業における移動システム等整備費補助金交付要綱の制定について	14
(3) 興野周辺地区まちづくり協議会（第11回）の開催結果について	19
(4) 西新井大師周辺地区まちづくり協議会（第52回）の開催結果について	26
(5) 防犯まちづくりの取組み状況について	27
(6) 舎人地域の公園名の変更について	29
(7) 足立区耐震改修促進計画の改定に関するパブリックコメント実施について	35
(8) 花畑二丁目生コン工場への対応状況について	47
(9) 居住支援の取組み状況について	49

(都市建設部)

# 建設委員会報告資料

令和3年4月20日

件名	東京都管理河川の新たな浸水予想区域図の公表について
所管部課名	都市建設部企画調整課
内容	<p>令和3年3月30日に東京都が「隅田川及び新河岸川流域」と「中川・綾瀬川圏域」にある管理河川について、想定最大規模の降雨による新たな浸水予想区域図を公表したので報告する。</p> <p>1 新旧の浸水予想区域図の違い          東京都が作成する浸水予想区域図は、想定する降雨を平成12年東海豪雨相当から想定最大規模に変更したことにより、新旧の図においてそれぞれ以下の特徴がある。</p> <p>(1) 新たな浸水区域図          想定最大規模の降雨を前提としたことにより、毛長川、伝右川、圀川の氾濫が想定され、内水に加えて外水による浸水の影響も示している。</p> <p>(2) 従前の浸水想定区域図          河川からの氾濫がなく内水氾濫のみが想定されており、区では、内水氾濫のハザードマップの基図として使用している。</p> <p>2 対象河川（下線は足立区と接する区間がある河川）</p> <p>(1) 隅田川及び新河岸川流域  <u>隅田川</u>、新河岸川</p> <p>(2) 中川・綾瀬川圏域          中川、<u>綾瀬川</u>、新中川、旧江戸川、<u>毛長川</u>、大場川、<u>伝右川</u>、<u>圀川</u>、新川</p> <p>※ 東京都が管理する河川の区間が対象のため、上記区間の中川は足立区と接していない。</p> <p>3 公表図</p> <p>(1) 浸水予想区域図（想定最大規模、24時間総雨量690mm）          別紙1、6参照 P4、9</p> <p>(2) 浸水予想区域図（既往図、総雨量589mm）          別紙2、7参照 P5、10</p> <p>(3) 浸水継続時間図（河川氾濫区域のみ）          別紙3、8参照 P6、11</p>



	<p>(4) 家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流） 別紙4、9参照 P7、12</p> <p>(5) 家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸浸食） 別紙5、10参照 P8、13</p> <p>4 従前からの主な変更内容</p> <p>(1) 対象降雨の変更</p> <table border="0" data-bbox="446 504 1420 705"> <tr> <td>変更前</td> <td>総雨量</td> <td>589mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間最大雨量</td> <td>114mm</td> <td>※ 平成12年東海豪雨相当</td> </tr> <tr> <td>変更後</td> <td>24時間総雨量</td> <td>690mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間最大雨量</td> <td>153mm</td> <td>※ 想定最大規模</td> </tr> </table> <p>(2) データの精度向上</p> <p>浸水域のメッシュサイズが50m四方から10m四方に細分化され、表示する浸水深は20cm以上から10cm以上に変更された。</p> <p>5 区への主な影響</p> <p>主に区東部において外水氾濫による浸水区域が広がり、特に荒川と綾瀬川に挟まれた地域（青井、足立、梅田、弘道、中央本町、西綾瀬、等）では1～3m浸水し、1～3日程度浸水が続くことが新たに想定されることとなった（別紙6、8参照 P9、11）。</p> <p>6 今後の予定</p> <p>今回の東京都管理河川の浸水予想区域図の公表のほか、下記の内容も踏まえて、令和3年度に洪水ハザードマップの改訂を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芝川・新芝川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨、令和2年5月埼玉県公表)</li> <li>・ 分散避難の推進</li> <li>・ 避難所でのルールの周知、等</li> </ul>	変更前	総雨量	589mm			時間最大雨量	114mm	※ 平成12年東海豪雨相当	変更後	24時間総雨量	690mm			時間最大雨量	153mm	※ 想定最大規模
変更前	総雨量	589mm															
	時間最大雨量	114mm	※ 平成12年東海豪雨相当														
変更後	24時間総雨量	690mm															
	時間最大雨量	153mm	※ 想定最大規模														
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>これまでの想定にはなかった河川氾濫による影響が確認されたことから、区民に対して水害リスクについてより丁寧な説明に努めるとともに、新たな想定に対応した水防体制の構築等の継続的な検討を進める。</p>																



# 隅田川及び新河岸川流域 浸水予想区域図(改定)

別紙 1

## 1. 説明文

- (1) この図は、隅田川及び新河岸川流域(雨水が海へ直接排水される区域を含む。)を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される水深を表示したものです。  
これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東海豪雨(時雨量144mm、総雨量599mm)」として描いた。今回の浸水予想区域図(改定)では「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。
- (2) 皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
- (3) この浸水予想区域図(改定)は、想定し得る最大規模の降雨が対象とした区域に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状態を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における平成30年時点での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。
- (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化する可能性があります。

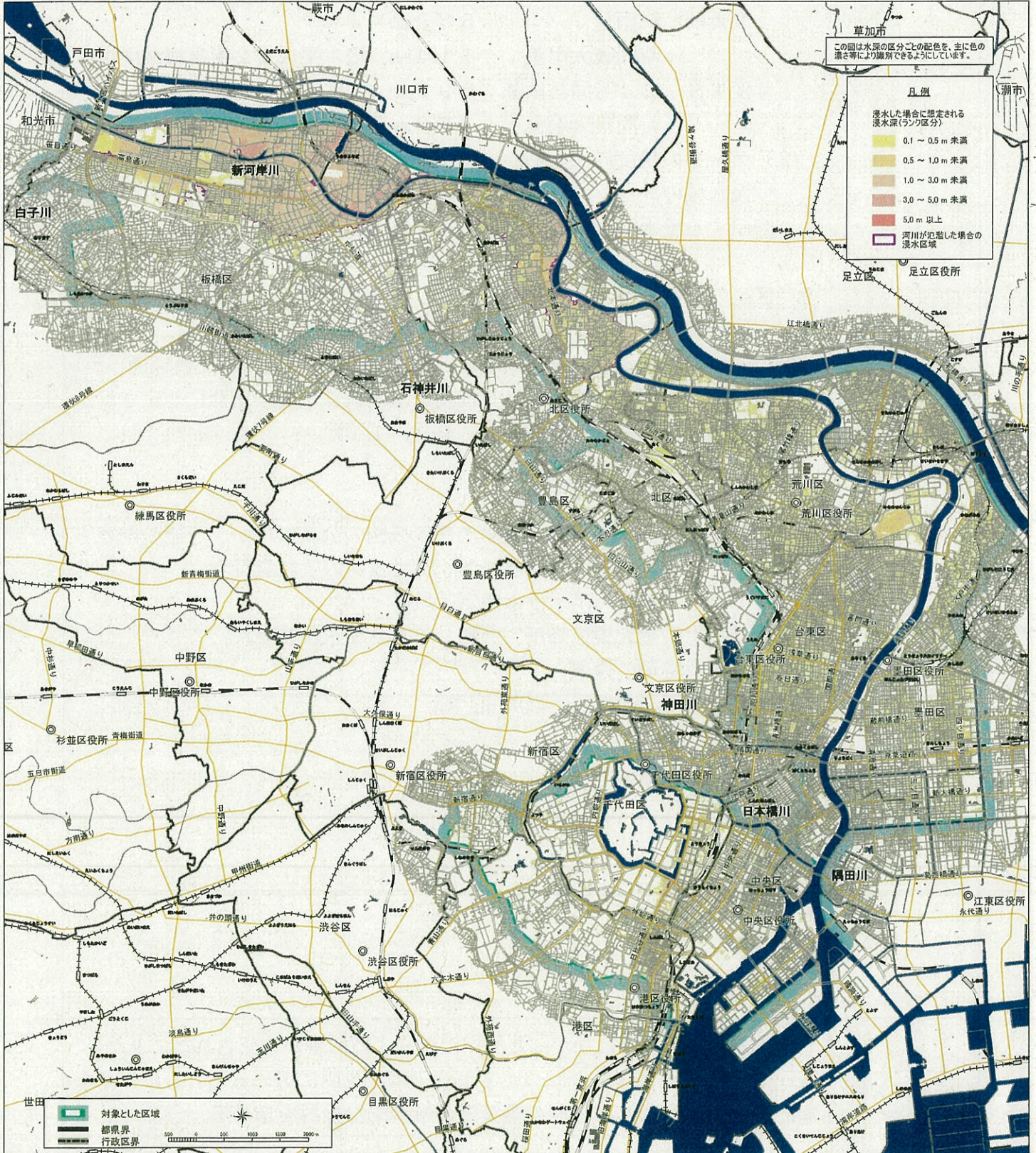
## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会(隅田川・新河岸川流域)
  - (2) 作成年月日 令和3年3月30日
  - (3) 対象とした地域 荒川水系 隅田川、新河岸川流域  
雨水が海へ直接排水される区域等
  - (4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨(時間最大雨量153mm 総雨量690mm)
  - (5) 関係区 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区
3. 注意事項等  
一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。  
また、河川から離れていても、地盤が低い箇所等では、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。  
また、落ち葉による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは、反映しきれないため、注意してください。



## 【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111(代)
東京都建設局河川部防災課	"
東京都下水道局計画調整部計画課	"
千代田区政策経営部災害対策・危機管理課	03(3264)2111(代)
中央区総務部防災課	03(3543)0211(代)
港区街づくり支援部土木課	03(3578)2111(代)
新宿区総務部危機管理課	03(3209)1111(代)
文京区総務部危機管理室防災課	03(3812)7111(代)
台東区総務部危機・災害対策課	03(5246)1111(代)
墨田区都市計画部危機管理担当防災課	03(5008)1111(代)
江東区土木部河川公園課	03(3547)2538(代)
豊島区総務部防災危機管理課	03(3381)1111(代)
北区土木部道路公園課	03(3908)1111(代)
荒川区民生部防災課	03(3802)3111(代)
板橋区危機管理室防災危機管理課	03(3964)1111(代)
練馬区危機管理室危機管理課	03(3993)1111(代)
足立区都市建設部企画調整課	03(3680)5111(代)



この図は、東京縮尺2500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 都市基字第562号



# 隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図

## 1. 隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図について

- (1) この図は、隅田川及び新河岸川流域（雨水が海域へ直接排水する区域を含む。）の浸水予想区域と、想定される水深（最大水深）を示したものです。
- (2) 流域の皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
- (3) この浸水予想区域図は、現時点での隅田川及び新河岸川流域の河道整備状況、及び下水道の整備状況等を勘案して、平成12年9月に発生した東海豪雨の大雨が降ったことにより、隅田川及び新河岸川流域が浸水した場合に予測される洪水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (4) 洪水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

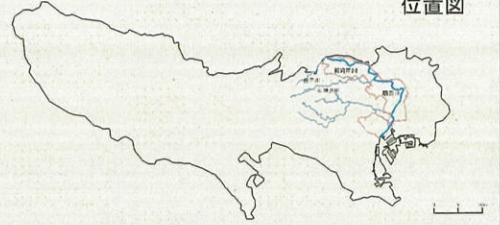
## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会（隅田川・新河岸川・石神井川・白子川流域）
- (2) 作成年月日 平成15年5月15日
- (3) 対象となる河川 荒川水系 隅田川、新河岸川
- (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨  
（総雨量 589mm、時間最大雨量 114mm）
- (5) 関係区市 千代田区、中央区、港区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、足立区

## 3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、低地形のために浸水深が大きくなるので注意して下さい。

位置図



## 【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111 (代)
東京都下水道局計画調整部計画課	〃
千代田区環境土木部環境土木総務課	03(3264)2111 (代)
中央区土木部管理課	03(3543)0211 (代)
港区民生生活部防災課	03(3578)2111 (代)
台東区都市づくり部道路交通課	03(5246)1111 (代)
墨田区地域振興部防災課	03(5608)1111 (代)
江東区総務部防災課	03(3647)9111 (代)
豊島区民生部防災課	03(3981)1111 (代)
北区建設部河川公園課	03(3908)1111 (代)
荒川区土木部管理計画課	03(3802)3111 (代)
板橋区土木部計画課	03(3579)2520 (直)
足立区土木部計画調整課	03(3880)5111 (代)

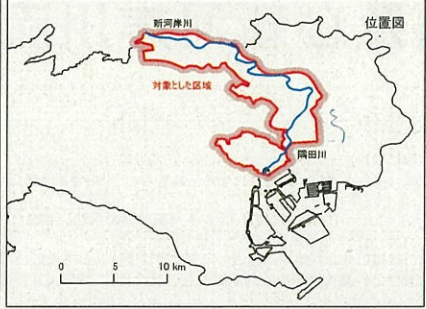


— 凡例 —  
 浸水した場合に想定される水深(ランク区分)  
 0.2~0.5m  
 0.5~1.0m  
 1.0~2.0m  
 2.0m以上

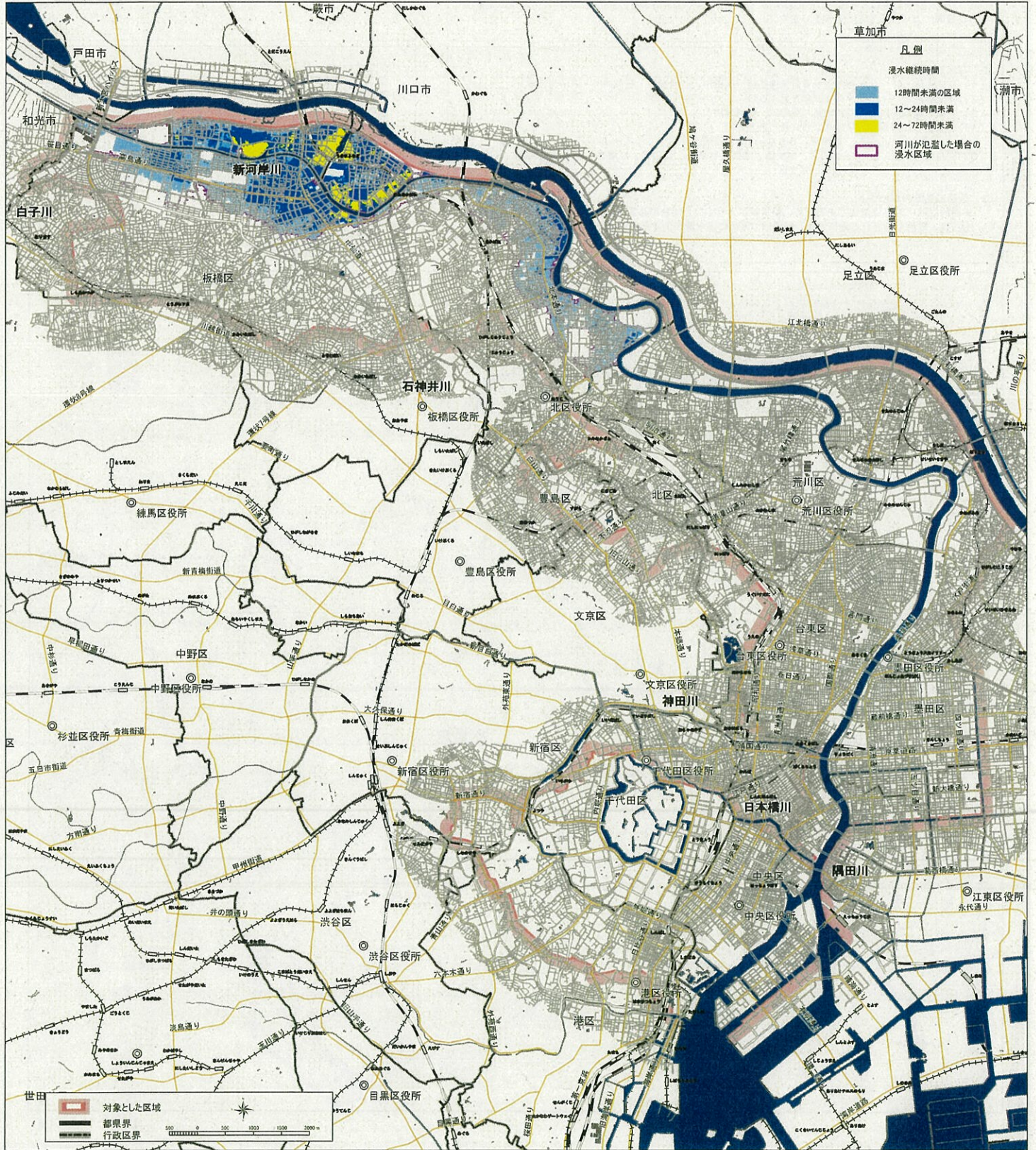


# 隅田川及び新河岸川流域 浸水継続時間図(河川氾濫区域内) 別紙3

1. 説明文
- (1) この図は、隅田川及び新河岸川流域について、想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
  - (2) この浸水継続時間は、公委時点の隅田川及び新河岸川の河道及び洪水氾濫域の整備状況を踏まえて、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、隅田川及び新河岸川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものであり、浸水深50cm以上が継続する時間を表示しております。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 東京都
  - (2) 作成年月日 令和3年3月30日
  - (3) 対象とした河川 荒川水系 隅田川、新河岸川流域  
雨水が海城へ直接排水される区域等
  - (4) 対象とした降雨 隅田川及び新河岸川流域の  
1時間最大雨量 153mm  
24時間総雨量 690mm
  - (5) 関係区 千代田区、中央区、港区、新宿区、  
文京区、台東区、墨田区、江東区、  
豊島区、北区、荒川区、板橋区、  
練馬区、足立区



【問い合わせ先】  
東京都建設局河川部計画課 03(5321)1111(代)  
東京都建設局河川部防災課 //





# 隅田川及び新河岸川流域 氾濫流による家屋倒壊等危険区域図 別紙4

1. 説明文

(1) この図は、隅田川及び新河岸川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が予想される区域(家屋倒壊等危険区域)を表示した図面です。

(2) この氾濫による家屋倒壊等危険区域は、公表時点の隅田川及び新河岸川の河運及び洪水調節施設の整備状況を踏まえて、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、隅田川及び新河岸川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等危険区域として表示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、氾濫による家屋倒壊等危険区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の構造的な水浸容量を想定していること、河川の老朽化による容量不足等の理由で氾濫計算していること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

2. 基本事項等

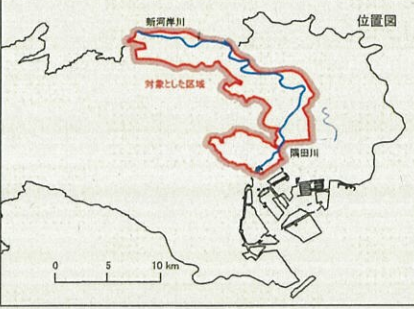
(1) 作成主体 東京都

(2) 作成年月日 令和3年3月30日

(3) 対象とした河川 荒川水系、隅田川、新河岸川流域  
雨水が海域へ直接排水される区域等

(4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨  
1時間最大雨量 153mm  
24時間総雨量 690mm

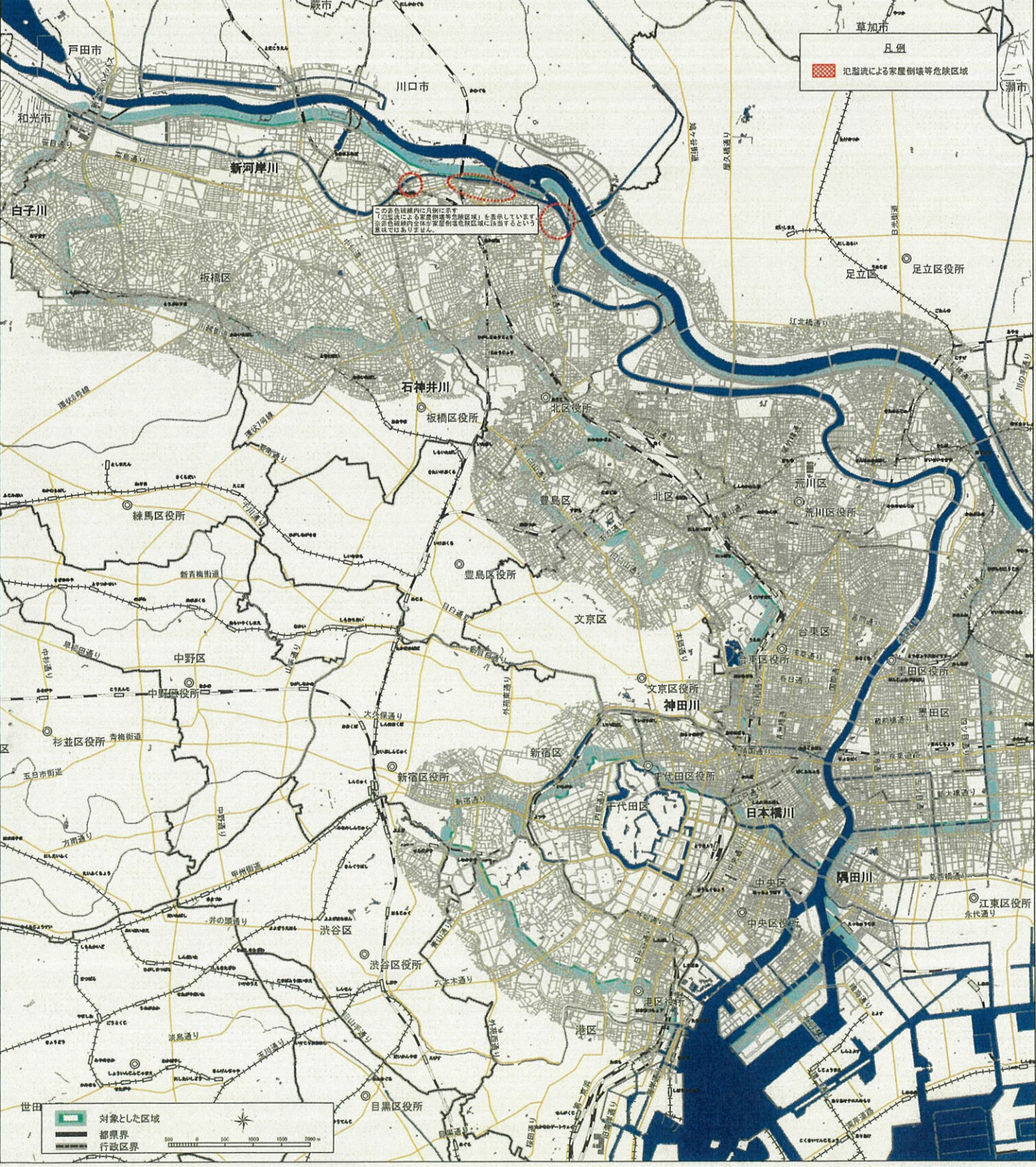
(5) 関係区 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課 03(5321)1111(代)

東京都建設局河川部防災課 //





# 隅田川及び新河岸川流域 河岸侵食による家屋倒壊等危険区域図 別紙5

## 1. 説明文

- (1) この図は、隅田川及び新河岸川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が予想される区域(家屋倒壊等危険区域)を表示した図面です。
- (2) この河岸侵食による家屋倒壊等危険区域は、公表時点の隅田川及び新河岸川の河道の既成状況を勘案して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により、隅田川及び新河岸川の河岸の侵食を予測したものです。
- (3) また、河岸侵食による家屋倒壊等危険区域は、隅田川及び新河岸川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

## 2. 基本事項等

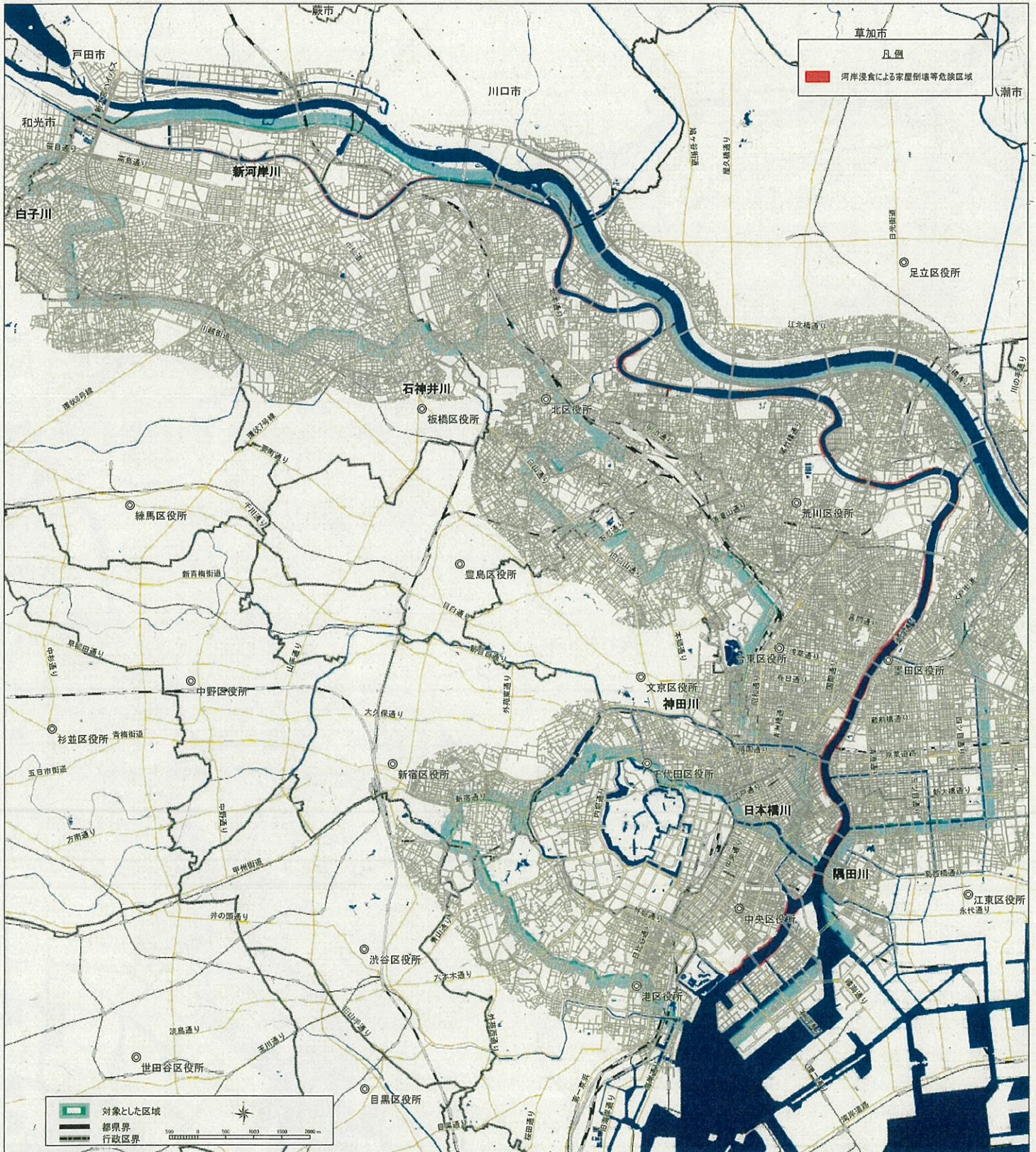
- (1) 作成主体 東京都
- (2) 作成年月日 令和3年3月30日
- (3) 対象とした河川 荒川水系 隅田川、新河岸川流域  
雨水が海城へ直接排水される区域等
- (4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨  
1時間最大雨量 153mm  
24時間総雨量 690mm
- (5) 関係区 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区



## 【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課  
東京都建設局河川部防災課

03(522)1111(代)  
"



この地図は、東京都縮尺2500分の1の地形図を使用して作成したものである。  
(※図番号) 都庁文京第56号

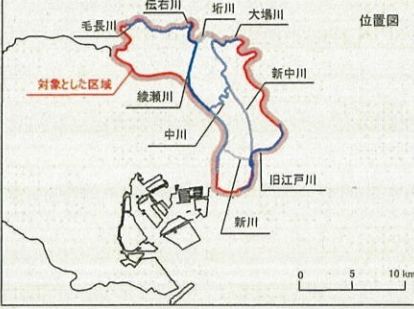


# 中川・綾瀬川圏域 浸水予想区域図(改定)

別紙6

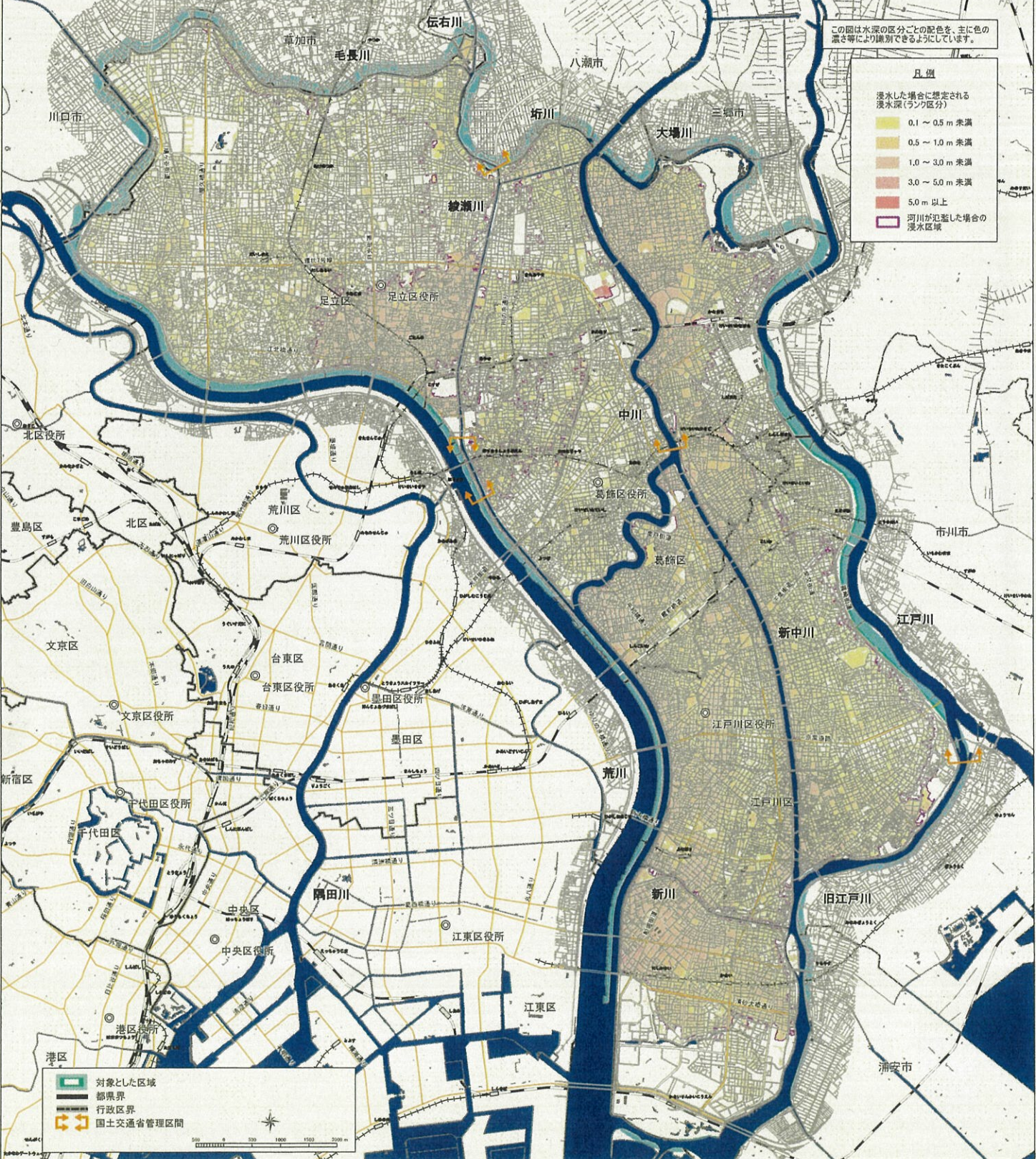
1. 説明文  
 (1) この図は、中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、伝右川、折川、新川(雨水が海城へ直接排水される区域を含む)を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される水深を表示したものです。これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東海豪雨(時間最大雨量114mm、総雨量589mm)」としていたが、今回の浸水予想区域図(改定)では「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。  
 (2) 皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。  
 (3) この浸水予想区域図(改定)は、想定し得る最大規模の降雨が対象とした区域に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における平成30年時点での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。  
 (4) 浸水が予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本事項等  
 (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会(中川綾瀬川圏域)  
 (2) 作成年月日 令和3年3月30日  
 (3) 対象とした地域 利根川水系 中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、伝右川、折川及び新川流域 雨水が直接海城や国管理河川へ排水される区域等  
 (4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨(時間最大雨量 153mm、総雨量 690mm)  
 (5) 関係区 足立区、葛飾区、江戸川区  
 3. 注意事項等  
 一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、地盤が低い箇所等では、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。また、降雨による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは、反映しきれないため、注意してください。



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111(代)
東京都建設局河川部防災課	"
東京都下水道計画調整部計画課	"
足立区都市建設部企画調整課	03(3805)1111(代)
葛飾区地域振興部危機管理課	03(3695)1111(代)
江戸川区危機管理課防災危機管理課	03(9852)1151(代)



この地図は、東京都縮尺2500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 都基交第042号



# 中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図

## 1. 中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図について

- (1) この図は、中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、板石川、折川、新川の流域を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
- (2) 前提には、洪水の可能性について知っていたことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に視立していたことにより、お願いをいたします。
- (3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。
- (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

## 2. 基本的事項等

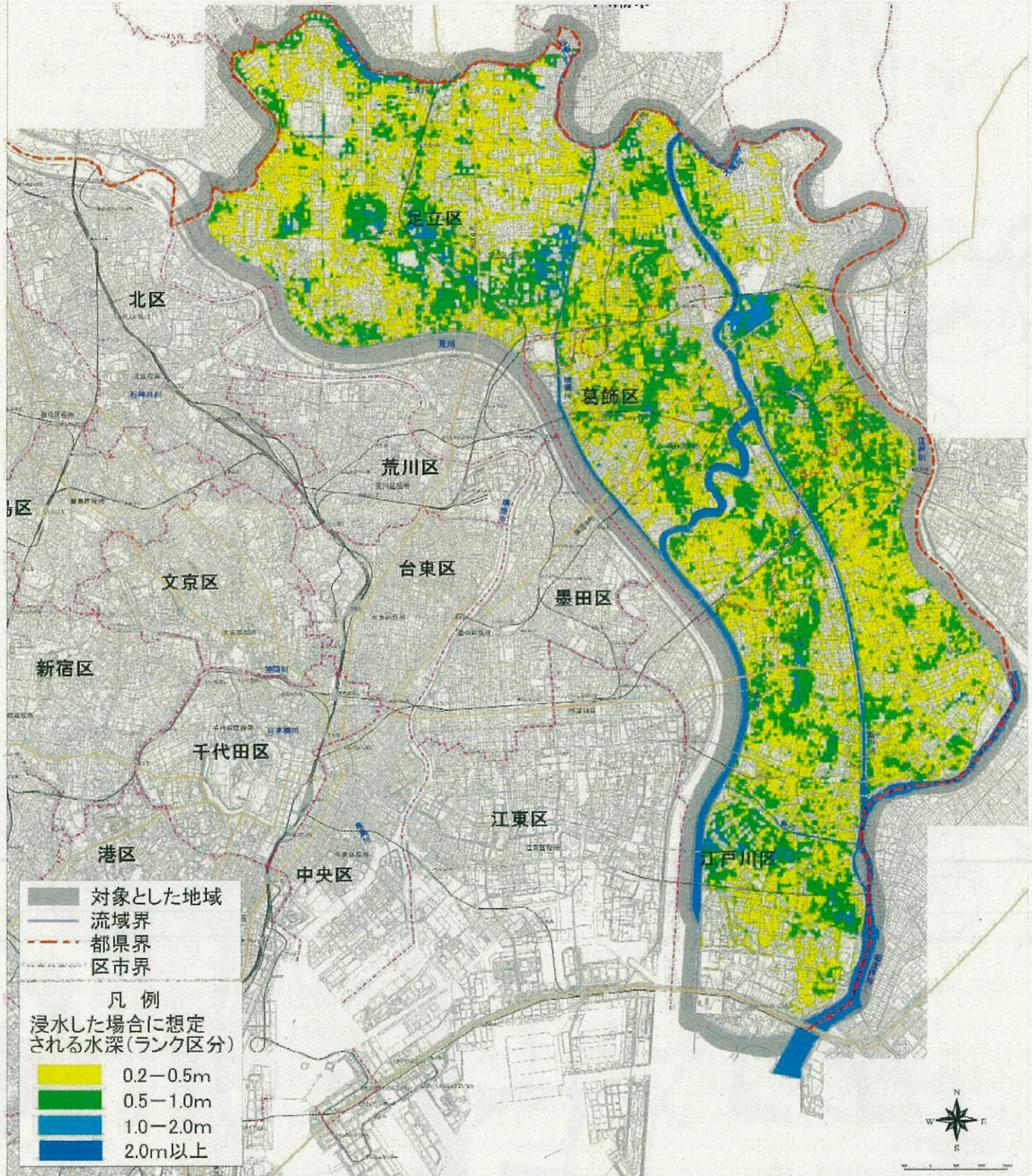
- (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会
- (2) 作成年月日 平成16年6月9日
- (3) 対象とした地域 中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、板石川、折川及び新川流域
- (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨  
(総雨量 589mm、時間最大雨量114mm)
- (5) 関係区 足立区、葛飾区、江戸川区

## 3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。  
なお、表示は一辺が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。



【問い合わせ先一覧】  
東京都建設局河川部計画課 03(5321)1111 (代)  
東京都下水道局計画調整部計画課 03(5321)1111 (代)  
足立区土木部計画調整課 03(3895)5111 (代)  
葛飾区都市整備部街づくり調整課 03(3695)1111 (代)  
江戸川区土木部計画課 03(3692)1151 (代)



この地図は、東京製図所2500分の1の地形図を使用して作成したものである。  
(発注番号) 17都市基 第411号











# 中川・綾瀬川圏域 河岸侵食による家屋倒壊等危険区域図

別紙10

1. 説明文

(1) この図は、中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大堀川、伝右川、圀川、新川(以下中川・綾瀬川圏域の各河川という)について、河岸侵食による家屋倒壊等危険区域(家屋倒壊等危険区域)を表示した図面です。

(2) この河岸侵食による家屋倒壊等危険区域は、公表時点の中川・綾瀬川圏域の各河川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、中川・綾瀬川圏域の各河川の河岸の侵食幅を予測したものです。

(3) また、河岸侵食による家屋倒壊等危険区域は、中川・綾瀬川圏域の各河川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることを留意してください。

2. 基本事項等

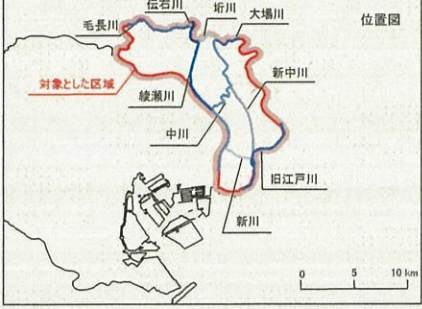
(1) 作成主体 東京都

(2) 作成年月日 令和3年3月30日

(3) 対象とした河川 利根川水系 中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大堀川、伝右川、圀川及び新川

(4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨 (時最大降雨量 153mm) (総雨量 690mm)

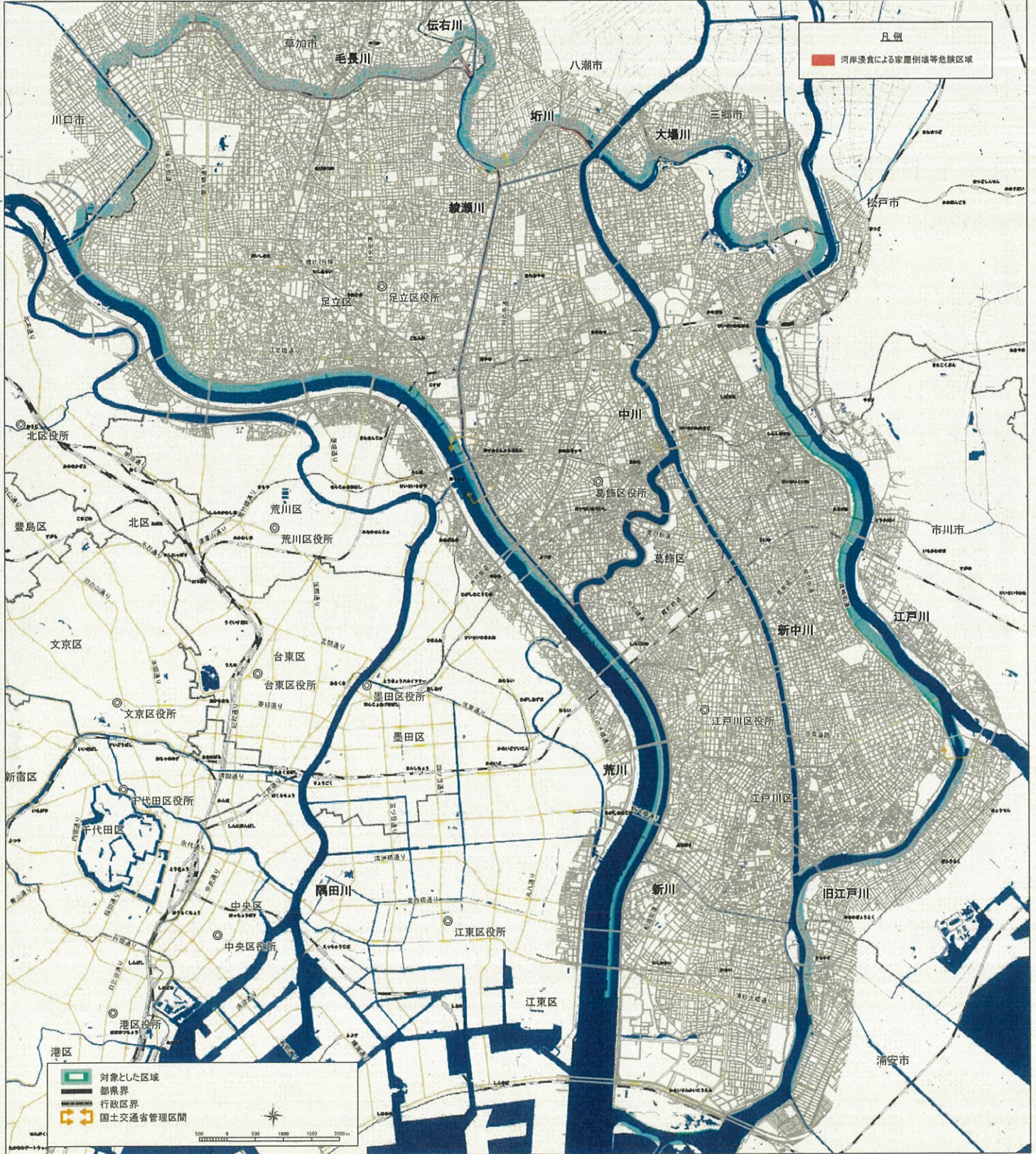
(5) 関係区 足立区、葛飾区、江戸川区



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課 03(532)1111(代)

東京都建設局河川部防災課 //



この地図は、東京都縮尺2500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 都計基交第562号